

市民タイムス

木 曾

発行所/市民タイムス:本社/〒390-8539松本市大字島立800番地
TEL (0263) 受付47-7777 編集47-7774 広告48-2000 販売47-4755 ©市民タイムス2024年
FAX (0263) 受付48-2422 編集47-1654 広告47-8585 販売48-2422 支社/安曇野・塩尻 支局/長野・木曾

木曾支局/〒397-0001木曾町福島5829-1
TEL (0264) 21-2155 FAX (0264) 24-2144



上松 展示・交流スペース「キノトコ」 日曜開放 子供の学習場に

上松駅前通りの木曾ギャラリー兼コミュニティスペース「キノトコ」(キノトコ)が、子供たちの学習スペースとして日曜日に開放されている。町内に勉強で活用できる施設が少ないと、保護者有志が子供たちの学びを支えるため5月下旬から運用を始めた。中高生を対象に、午前9時半〜午後4時半に開けている。(大高崎慧)

木曾青峰高校(木曾町)に、いと。キノトコは街通う上松の生徒の保護者が「中にも利用しやすい」と中心となり取り組む。町内話した。同3年の杉本龍哉さんと町公民館や館内の図書室(17)は「自宅と違い個室が活用できるが、他の利用者の出入りが多いことや立地などから、町外の公共施設で学習する生徒は多い」とい。学校側との懇談の場で声が出たことをきっかけに、キノトコを管理する町に学習利用を提案した。2日も利用に訪れた生徒の姿があった。青峰高校3年の三沢彩乃さん(17)は、周力の姿を込める。都合で日曜日困り人も勉強している環境に開放しない場合がある。だと集中しやすく、木曾町保護者を中心に、応援隊の施設で学習する機会が多

便利な街中 保護者見守り

開放中は保護者有志の「キノトコ学習応援隊」が在席し、見守る。町の呼びかけなどをした杉本龍哉さんは「多くの子供たちが活発に利用できるようにしたい」と話している。都合で日曜日困り人も勉強している環境に開放しない場合がある。だと集中しやすく、木曾町保護者を中心に、応援隊の施設で学習する機会が多

御嶽山麓で防災学ぶ

県西部地震と噴火災害 松本大生が現地視察

王 滝

松本市新村の松本大学で「災害調査論」履修する学生が2日、「やまテラス王滝」で御嶽山火山マイスター(左)の解説に耳を傾ける学生たち

王滝村を訪れ、村内で過去に発生した災害について学びを深めた。自の授業「アウトキャスト・スタディ」の講義の一環として、同地域防災科の現地視察だ。昭和59(1984)年に村内を震源に発生した県西部地震の経験に耳を傾け、これからの防

町議会がモニター委嘱 3年目 本年度は8人

木曾 木曾町議会 会とともに モニター」の委嘱式が町課題を考へ、意見 3日、町役場で開かれ、町議の議会への関

岡谷市は「過去の災害を教訓として生かすことは大切。貴重な機会となった」と話していた。(向山 均)



議 会

◆木曾町議会(通年議会) 6月議会は7日開始 会期は14日までの8日間、一般質問は10日に行う。日程は次の通り。

▽7日 諸報告・行政報告、議案提出、提案説明、議案審査、質疑・討

▽10日 一般質問 13日 議案審査、質疑・討

一般質問には7人が登壇する。質問者と質問内容の順序は次の通り。

▽中村博保氏(1) いじめ問題▽大目富美雄氏(2) 快

心の高め、将来的に議員のなり手にも結び付けたと始まった制度で、3年目となる。本年度は新規の3人を合

中山道歩いて 寝覚を巡ろう

中山道歩きを奨励する。同観光協会が年5回計画したツアーの2回目。午前9時半にJR

上松町観光協会 会は26日、寝覚地区を通る旧中山道歩きを奨励する。昭

首長日程

4日 原木曾町長 課長支所 会議(後1時30分、役員

1時、(東京) 越原王滝村長 長野地 方気象台長との懇談(前

上松 地区を通る旧中山道歩きを奨励する。昭

原木曾町長 課長支所 会議(後1時30分、役員

4日 原木曾町長 課長支所 会議(後1時30分、役員